

切手偏見



久しぶりにアルバム整理をしだして、シート単位での発行がここまで来たかという思いを抱かせる切手にぶつかった。それは2009年発行動物愛護週間制定60周年記念の寄付金付切手10種である。このような発行形態が今後とも取られていくことに疑問と不安をいだいた。



10種発行された動物愛護週間制定60周年記念

この10枚の切手、かわいいイヌ、ネコが描かれ、動物切手収集家を中心に魅力があるから、完売したのであろうと思われた。販売期間は6ヶ月、完売であれば5000万円の寄付金が期待されるものであった。ところが、郵便事業会社の報告書によると寄付金は4167万円であった。発表発行枚数1000万枚のうち、単純計算で166.7万枚、16万シート(16%)が売れ残ったことになる。この4167万円、社会福祉の

増進、災害被災者救助、災害予防、青少年の健全育成、地球環境保全を目的とし、動物とかかわりを持つ事業を行う団体の24団体(介助犬福祉協会、福井犬・猫を救う会等)に配分されたと報告書にある。ふと、この切手で郵便会社は寄付金額より多くの目に見えない寄付金(シートホルダーに保存された切手金額)を受けておるのでは?と勘繰るのは、年間、切手収集に3万円近くを強いられている者のかなり屈折した偏見であろうか。

さらに、大災害をもたらした東日本大震災復興寄付金付切手についてみると別の問題が見えるようである。20円の寄付金で7000万枚発行されているので14億円の寄付金が期待されている。しかし、報告寄付配分金総額は8億9296万円である。この金額、寄付金カモメール分を含んでのものである。計算上は1ヶ月販売期間を延長し3ヶ月にしても2535万枚、36%がなお売れ残ったことになる。このあたり、切手のデザイン、販売期間、寄付金額の多少等から検討する必要がある。ここで寄付金付切手について知識のないことを反省させられ、日本を含め世界の寄付金付切手の発行をすこし整理してみる必要を感じた。

わが国で発行された寄付金付切手は51件、116種で総発行切手種類数の約2%であり、ふるさと切手2件4種、特殊切手28件70種、年賀切手21件42種がその内訳となる。分類することに難しさがあるが、強いて発行目的で表1に整理した。毎年発行される年賀切手等の福祉全般を目的とする発行が多く、次いでオリンピック開催等と関連するスポーツ振興を目的とするものが多くなっている。切手料額にたいする寄付金額を寄付割合として整理した数値がスポーツ振興目的が他より高くなっているのは東京オリンピック種目別切手

表1 目的別寄付金付切手発行件数と種類

目的	件数	種類	平均寄付%	発行切手通称 一部
スポーツ振興	9	27	79%	オリンピック、FIFAカップ
災害復旧	4	10	25%	東日本、阪神淡路大震災、有珠山噴火
疾病対策	1	2	38%	がん制圧運動
戦費調達	3	7	58%	戦前、愛国募金、シガポール陥落
福祉特定領域	3	12	11%	障害者年、世界ろうあ者会議、動物愛護
博覧会開催	6	8	18%	万国博、科学博、海洋博、花と緑博
福祉全般	23	45	9%	共同募金、年賀切手
文化財保護	2	5	19%	古墳壁画、キトラ古墳
総計	51	116	31%	

* 寄付% = 寄付金額 ÷ 切手料額

表2 寄付金総額と寄付金の割合

通 称	期 待 寄 付 総 額 万円	平均 寄 附 %
切手趣味週間 阪神淡路大震災	100000	25%
東京グリーンテイング 三宅島噴火	30000	25%
東日本大震災	140000	25%
北の大地 II 有珠山噴火	4000	25%
ガン征圧運動	23000	38%
国際障害者年	24000	17%
世界ろうあ者会議	20000	16%
動物愛護週間制定 60 周年記念	5000	10%
2002FIFA ワールドカップ	45000	13%
東京オリンピック	88250	100%
長野オリンピック募金	40000	13%
札幌オリンピック募金	20000	33%
2004 日本国際博覧会	5100	13%
沖縄海洋博覧会	25000	25%
国際科学技術博覧会	25000	17%
国際花と緑の博覧会	33000	13%
万国博覧会募金	15000	27%
古墳壁画	70400	23%
特別史跡キトラ古墳	20000	13%
年賀平成 04 年用	9000	6%
年賀平成 05 年用	8400	6%
年賀平成 06 年用	8100	6%
年賀平成 07 年用	7500	5%
年賀平成 08 年用	7500	5%
年賀平成 09 年用	7500	5%
年賀平成 10 年用	7500	5%
年賀平成 11 年用	7500	5%
年賀平成 12 年用	7500	5%
年賀平成 13 年用	6900	5%
年賀平成 14 年用	6300	5%
年賀平成 15 年用	5100	5%
年賀平成 16 年用	5550	5%
年賀平成 17 年用	16050	5%
年賀平成 18 年用	6960	5%
年賀平成 19 年用	5940	5%
年賀平成 20 年用	5310	5%
年賀平成 21 年用	4455	5%
年賀平成 22 年用	4455	5%
年賀平成 23 年用	4455	5%
年賀平成 24 年用	5055	5%

の 5 + 5 円切手 20 種の寄付率 100% のためである。福祉全般目的が低い数値であるのは年賀切手が同一デザインで発行を考慮してか寄付割合を 2 種で 5% 弱にしているためである。最後に、発行目的の寄付金の額（期待？）であるが戦後復興後のオリンピック募金以降の金額を寄付金単価×発行枚数から算出したのが表 2 である。年賀切手以外の寄付金はほとんどが億単位で中でも大きな災害復興のための阪神淡路、東日本大震災に十億円以上の金額が計算されていること、文化財保護（古墳壁画）に対してより手厚い配慮がされていること、平成 17 年用年賀切手の寄付金が他年度より桁違いに多いこと、などが目立っている。平成 17 年用年賀切手の寄付金の多さは 50+3 円切手が例年の 2 倍以上の 5000 万枚と切手趣味週間 + 阪神淡路大震災復興寄付金付切手、高松塚古墳保護寄付金付切手とほぼ同数発行枚数のためである。なぜ、この年だけ発行枚数が多くなったかは不明である。

次に、世界の寄付金切手をながめてみる。古い参考文献で恐縮であるが 2006 年版 SCOTT の SEMI-STAMP として扱っている切手を寄付金付切手として表 3 に整理してみた。郵便開始から寄付金付切手発行までの期間、寄付金付切手数、その切手総数に占める割合等を主だった 44 ヶ国に見ると表 2 のようになる。意外なのはアメリカ、イギリス、中国、オーストラリアといった大国と位置付けたい国の発行がほとんどないことである。反対にベネルックス三国、ドイツ、フランス、スイスとヨーロッパの中心に位置する国の寄付金付切手発行の多いことが目立つ。更に、切手を外貨獲得にする小国の発行が少ない傾向が見られるのと、アジア諸国も発行が少なく、文化、社会事情の違いが反映されていることを少なからず感じるものであった。ちなみに、2006 年版 SCOTT で、アメリカの寄付金切手はがん研究基金、9.11 被害者救済基金、家庭内暴力禁止キャンペーン目的の 3 種のみ、イギリス



20 種発行されたオリンピック切手



東日本震災寄付金付切手



突出発行枚数の年賀切手

表3 目的別寄付金附切手発行件数と種類

国名	STAMP		SEMISTAMP		
	開始年	種類	開始年	種類	割合
ARGENTINA	1858	2301	1944	189	7.6%
AUSTRALIA	1913	2304			
AUSTRIA	1850	1975	1914	374	15.9%
BELGIUM	1849	2037	1910	1169	36.5%
BRAZIL	1843	2937	1934	13	0.4%
CANADA	1851	2089	1974	13	0.6%
CHILE	1853	1423	1940	10	0.7%
CHINA	1949	3407	1984	10	0.3%
DENMARK	1851	1291	1921	89	6.4%
EGYPT	1866	1914	1940	51	2.6%
FINLAND	1856	1223	1922	265	17.8%
FRANCE	1849	3064	1914	708	18.8%
東ドイツ	1948	2852	1948	204	6.7%
GERMANY	1872	2333	1919	952	29.0%
GREAT BRITAN	1840	2272	1975	5	0.2%
ICELAND	1873	1032	1933	24	2.3%
INDIA	1852	2084			
INDONESIA	1950	1731	1951	185	9.7%
IRAN	1870	2903	1948	36	1.2%
IRELAND	1922	1591			
ISRAEL	1948	1584			
ITALY	1862	2630	1915	48	1.8%
JAPAN	1871	3569	1937	56	1.5%
KOREA	1895	2157	1953	53	2.4%
北朝鮮	1946	2616			
LICHTENSTEIN	1912	1314	1925	24	1.8%
LUXENBOURG	1852	1153	1921	444	27.8%
MONACO	1885	2365	1914	112	4.5%
NETHERLAND	1852	1176	1906	740	38.6%
NEW ZEALAND	1855	2007	1929	180	8.2%
NORWAY	1855	1424	1930	70	4.7%
REPUBLIC CHINA	1950	3595	1954	4	0.1%
RUSSIA	1857	6881	1905	185	2.6%
SAN MARINO	1877	1633	1917	39	2.3%
SOUTH AFRICA	1910	1345	1933	18	1.3%
SPAIN	1850	3332	1926	205	5.8%
SWEDEN	1855	2508	1916	52	2.0%
SWITZERLAND	1850	1212	1913	692	36.3%
THAILAND	1883	2175	1918	87	3.8%
TURKEY	1863	2929	1918	278	8.7%
United Nation	1951	873	2002	1	0.1%
URUGUAY	1856	2099	1930	12	0.6%
USA	1847	3894	1998	3	0.1%
VATICAN CITY	1929	1307	1933	4	0.3%

2006年 SCOTT による

は1975年障害者基金、1985年慈善金付クリスマスだけである。このわずかな検討の範囲であるが、日本の寄付金付切手は世界で平均的発行状況であるかと考えたい。

更に、詳しく寄付金付切手の発行目的と切手料額に対する寄付金額の割合を検討してみた。発行目的をSCOTTに加えて、JPSで発行されている外国切手カタログの助けを借り、ドイツ、フランス、スイス、オーストリー、韓国について整理してのが表4である。2種の参考文献をしても寄付金附切手の発行目的を正確に把握することは難しく、知りえた目的と切手の通称を混在させて整理した。5ヶ国を通じて見られるのが社会福祉向上、スポーツ振興、疾病対策切手の発行である。注意されるのがヨーロッパの4カ国に見られるのがフィラテリー関係発行である。切手展の切手は展示会開催資金調達のための発行であろうが、切手の日にちなむ切手はフィラテリー普及のためか、何のための発行であろうか知りたいところである。日本で切手趣味週間の切手に寄付金を課したらどのように評価され、寄付金配布先は？と考えてしまう。ドイツを除くヨーロッパ3カ国をみると戦災復興、戦争障害者、帰還兵、戦争被害者救済を明確にする切手が発行されているが、敗戦国ドイツにそれに類する切手発行はない。これは日本にも言えることであり考えさせる



オーストリア ウィーン 国際切手展寄附金切手

ものがある。災害被災救済目的発行切手にも各国の実情がうかがえるものである。震災、噴火災害救済目的の日本に対して、水害、雪崩災害救済目的の発行がこれらの国にあり、自然条件のちがいが寄付金付切手の発行にみられ



フランス 切手の日寄附金切手
ピカソ 手紙を読む女 スラニアが版を彫る

表3 5ヶ国に見る寄付金付切手

オーストリー				ドイツ				フランス				スイス			
通称	件数	種類		通称	件数	種類		通称	件数	種類		通称	件数	種類	
ウイーン国際切手展	3	15	航空郵便展	パリ国際切手展	1	1	パリ国際切手展	1	1	切手展	4	4	4	4	
国際切手展	4	4	国際切手展	切手の日	6	7	切手の日	56	57	スポーツ振興	4	4	4	4	
切手125年	1	1	国際郵便文獻展	切手の日・赤十字	1	1	切手の日・赤十字	2	2	カベル橋修復	1	1	1	1	
切手の日	47	47	国際郵便連合国際会議	郵便博物館	1	2	郵便博物館	1	1	スイス航空	1	1	1	1	
郵便協会50年	1	1	青少年切手収集	通信戦後救済	4	20	通信戦後救済	1	1	航空50周年	1	1	1	1	
イノスブルックオリンピック	1	8	切手100年	オリンピック	1	1	オリンピック	4	4	児童福祉	62	286	286	286	
オリンピック参加費用基金	2	2	切手の日	BCG国際会議	6	6	BCG国際会議	1	1	社会福祉	58	247	247	247	
パトリック大会	2	2	切手展	イギリス軍上陸5年	4	9	イギリス軍上陸5年	1	1	社会福祉都市計画	1	1	1	1	
障害者スポーツ世界大会	1	1	郵便連盟会議	がん撲滅	1	1	がん撲滅	1	1	水害被災者基金	1	1	1	1	
ウイーン大賞レース競馬	1	1	オリンピック100年	フランス相互援助	1	4	フランス相互援助	1	1	赤十字	1	1	1	1	
ウイーン美術館	1	10	オリンピック基金	プロバンスの土人形	6	25	プロバンスの土人形	1	1	戦争傷病者救済基金	1	1	1	2	
ウイーン芸術家の館	1	7	スポーツ振興	会戦勝利50	26	83	会戦勝利50	1	1	総計	135	549	549	549	
オーストリア大賞レース競馬	1	5	国際山岳年	解放20、30、45年	1	1	解放20、30、45年	3	8						
オーストリア復興基金	1	4	クリスマス	海軍慈善	35	57	海軍慈善	1	1						
カール・レナー大統領	1	4	コソボ	教会再建	1	1	教会再建	1	1						
カトリックの日	1	1	バツバ死去200年	結核予防	1	2	結核予防	2	2						
ケルンテン国民投票	1	3	ベルリン救済事業	元帥、ポツダム条約	1	2	元帥、ポツダム条約	1	1	オリンピック基金	4	36	36	36	
ザルツブルグ大聖堂再建基金	1	8	環境保護	国際赤十字125年	4	8	国際赤十字125年	1	1	卓球体育館建設基金	1	1	1	1	
ハンガリー難民救済	1	1	記念シート?	国内相互援助	1	1	国内相互援助	1	4	サーチャイト献納基金	1	1	1	1	
ルーテル派学校再建	1	5	洪水被害救済	寺院、職業、彫刻シールズ	1	1	寺院、職業、彫刻シールズ	4	13	ベトナム派遣将兵援助	1	1	1	1	
婦選兵、捕虜の救済義捐金	3	11	国境碑文	自由への道	1	1	自由への道	1	1	ヘリコプター献納基金	1	1	1	1	
結核予防基金	1	10	国立博物館	神学者死去400年	1	1	神学者死去400年	1	1	結核撲滅基金募金	1	1	1	1	
健康保全慈善切手	1	6	自然エネルギー	水害救済	78	230	水害救済	1	1	国土防衛基金	1	1	1	1	
建国950年	1	1	社会福祉	世界難民年	2	2	世界難民年	1	1	災害救済基金	4	4	4	4	
国際連合	1	1	聖マリア教会	赤十字(ウイスマ切手含)	1	2	赤十字(ウイスマ切手含)	53	87	児童福祉基金	1	1	1	1	
児童保護基金	2	4	青少年育成	大気浄化運動	58	153	大気浄化運動	1	1	水害救済基金	4	5	5	5	
春の見本市	1	8	青少年福祉	著名人シールズ(赤十字寄附)	1	1	著名人シールズ(赤十字寄附)	54	305	赤十字募金	1	2	2	2	
聖堂再建基金	1	10	東独統一50年	廃兵院	1	1	廃兵院	1	1	総計	20	54	54	54	
雪崩犠牲者救済	1	1	熱帯雨林保護	保健衛生	1	1	保健衛生	1	1						
反フアンズ△展	1	8	熱帯生物生息地保護	法王	1	6	法王	1	1						
復興基金	1	10	万博	連帯アジア・津波救済	2	10	連帯アジア・津波救済	1	1						
労働組合連動60年	1	1	連邦労働組合												
総計	88	201	総計	総計	251	642	総計	201	524						



オーストリア 帰還捕虜義捐金切手 捕虜救済切手



韓国 国土防衛基金 ベトナム派遣将兵援助

る。また、ヨーロッパの国には宗教を、そして韓国には軍事的緊張を感じ、各国の文化、国情が寄付金切手に反映している。更に、ドイツ、フランスが自国だけの問題ではなく、熱帯雨林保護、熱帯生物生息地保護、世界難民年、大気浄化運動、連帯アジア・津波救済といった世界全体、国際問題の解決への援助に寄付金切手を発行していることは考えさせるものがある。特に、フランスの連帯アジア・津波救済切手はスマトラ島沖地震(2004年)のわずか18日後に発行されていることは驚嘆し、かつ敬服したくもなることである。

最後に、切手料額に対する寄付金額を表5に整理してみた。国によってかなりバラツキに差がみられるが、戦争直後の数年間に発行された切手に料額と同額、もしくはその2倍もの寄付金をつけた切手が発行されている。発行目的を見るとオーストリアは聖堂再建基金切手に料額の4から5倍の寄付金を付けた切手を9種、スイスは戦争傷病者救済基金に3倍の寄

表5 5ヶ国と日本の料額に対する寄付金額の割合

国	オーストリア		スイス		ドイツ		フランス		韓国		日本	
	種類	%	種類	%	種類	%	種類	%	種類	%	種類	%
8-25%	65	32%	39	7%	40	6%	319	61%	3	6%	81	70%
26-40%	19	9%	65	12%	60	9%	136	26%	1	2%	5	4%
41-50%	80	40%	331	60%	534	83%	29	6%	50	93%	7	6%
51-100%	26	13%	112	20%	8	1%	27	5%	0	0%	23	20%
200-500%	11	5%	2	0.4%	0	0%	12	2%	0	0%	0	0%
平均	62.8		55.1		46.3		33.5		44.4		31.3	
SD	85.2		31.8		18.0		6.0		3.9		68.5	



料額の5倍の寄附金 オーストリア 聖ステファン大聖堂再建基金

付金をつけた切手を発行している。戦後の経済の大変な時期にこのような切手を発行できる、国民性と信仰心の厚さを感じさせるものである。

このように寄付金付切手の発行を整理して我が国の寄付金付切手を考えると、切手料額に対しての寄付金額の割合を検討すること、10種の動物愛護切手のような多種類同時発行の再考、そしてなによりも、スイス、ドイツ、フランスのようにデザインに優れ、美しく、話題性に富み、使用を誘うような魅力ある切手の発行がのぞまれる。一連のスイスの鉱物、化石を美しく描く社会福祉切手、ドイツの4集で一つの童話を描く社会福祉切手のように、寄付目的の枠にとらわれない発想の切手を見たいと考える。最後に、寄付金の額と配布先が郵便局の窓口で公開されることも検討されてしかるべきであろう。



スイス 社会福祉切手 紫水晶 めのう



ドイツ 社会福祉切手 オオカミと七匹の子ヤギ